

# LIXIL アーラインシェルターGK-A型

## —コーナー、T字・十字交差—

## 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味


**警告**

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


**注意**

●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号


**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


**補足**

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## <施工の前に>


**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 給排水管などの地下埋設物に影響を与えないでください。
- 傾斜地に設置する場合は、低い場所の柱の埋込み深さを確保してください。
- 設置場所の確認をしてください。
  - ・施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
  - ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置かどうか確認してください。
  - ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品内(屋根・パネルなどで囲んだ内部)にこもるような場所に施工しないでください。排気による中毒や塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。
  - ・強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。


**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず本取付説明書、およびアーラインシェルター GK-A型(E341)、アーラインシェルター GK-A型—ガラス施工—(E342)をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。屋根上に縦樋長さ分の空間が必要です。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 取付説明書は施工完了まで捨てないでください。
- 給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。

## <施工上のご注意>


**注意**

- 風当たりの強い場所では、シェルターの周囲を囲わないようにしてください。風が抜けなくなり破損のおそれがあります。
- アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。

## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

- 太陽電池モジュール表面のガラス面には絶対に乗らないでください。
- 指定の箇所にシーリングをしてください。
- シリコンシーリングを行なう場合、当社指定のシーリング剤を使用してください。
- ガラス部分のシーリングは必ず2液性のものを使用してください。  
プライマーはシーリング剤に指定されているものを使用してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 製品の強度低下の原因になりますので、下記事項をお守りください。
  - ・ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、右記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
  - ・締付けすぎない(被締結部材の破壊、ねじが塑性伸びを起こさない状態)ようにしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。強度低下またはケガの原因になります。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。強度低下またはケガの原因になります。

シーリングメーカー	品名および品番
信越化学工業	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン	トスシール380
東レ・ダウコーニング	SE960

### 2液性シーリング剤

シーリングメーカー	品名および品番
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン	トスシール361
東レ・ダウコーニング	SE930

### ボルト・ネジ締付けトルク

ネジ種類	タップ側材質		備考
	鋼材	アルミ	
M8ボルト	25N・m	12.5N・m	
M6ボルト	12N・m	—	
φ6ネジ	5N・m	2.5N・m	3種
φ5ネジ	2.9N・m	2.6N・m	3種
φ5ネジ	—	2.2N・m	3種樹脂座金付き
φ5ネジ	—	2.6N・m	ドリルネジ2種相当
φ4ネジ	—	1.2N・m	3種
φ4ネジ	—	1.2N・m	ドリルネジ2種相当

※上記値は、取付け部材同士が隙間無く締付けられた状態からの戻しトルク値（試験実測値）です。

### 🔑 ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

### ✎ 補足

- 堅樋の端末以降の排水については、当社供給範囲外になっていますので、施工店様または施主様で手配してください。

## <基礎工事について>

### ⚠ 注意

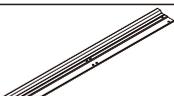
- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。
- 柱内の水抜きができるよう、基礎には必ず砕石を敷いてください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決まっていますが、現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

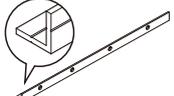
### 🔑 ポイント

- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

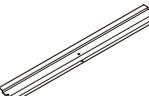
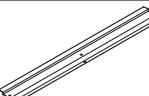
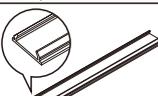
## ■ 梱包明細表

### 【1】桁・雨樋(外Rコーナー)

名 称	略 図	員 数	
		ガラス仕様	ソーラー仕様
外Rコーナー桁右		5	5
外Rコーナー桁左		5	5
外Rコーナー桁カバー前右		5	5
外Rコーナー桁カバー前左		5	5
外Rコーナー桁カバー後右		5	5
外Rコーナー桁カバー後左		5	5
外Rコーナー雨樋(ガラス)右		5	—
外Rコーナー雨樋(ガラス)左		5	—
外Rコーナー雨樋(ソーラー)右		—	5
外Rコーナー雨樋(ソーラー)左		—	5
ガラス押え (外Rコーナー雨樋中間)		5	—
ガラス押え (外Rコーナー雨樋連結)右		5	—
ガラス押え (外Rコーナー雨樋連結)左		5	—
ソーラーパネル押え (外Rコーナー雨樋中間)		—	5
ソーラーパネル押え (外Rコーナー雨樋連結)右		—	5

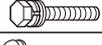
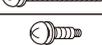
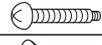
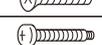
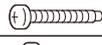
名 称	略 図	員 数	
		ガラス仕様	ソーラー仕様
ソーラーパネル押え (外Rコーナー雨樋連結)左		—	5
ソーラーパネル押え(排水用)		—	10
Lアングル		—	10

### 【2】前枠(外Rコーナー)

名 称	略 図	員 数	
		ガラス仕様	ソーラー仕様
外Rコーナー前枠右		5	5
外Rコーナー前枠左		5	5
ガラス押え (外Rコーナー前枠)右		5	5
ガラス押え (外Rコーナー前枠)左		5	5
ソーラーパネル押え (外Rコーナー前枠)右		5	5
ソーラーパネル押え (外Rコーナー前枠)左		5	5
前枠ふた		10	10
前枠化粧枠ふた(Rコーナー右)		5	5
前枠化粧枠ふた(Rコーナー左)		5	5

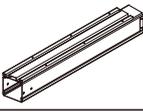
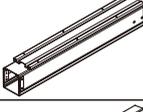
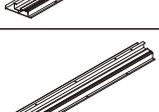
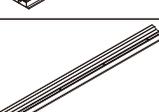
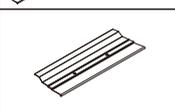
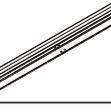
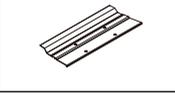
## ■ 梱包明細表 (つづき)

【3】部品セット(外Rコーナー)

名 称	略 図	員 数	
		ガラス仕様	ソーラー仕様
中間梁金具		6	6
中間前枠金具		6	6
中間柱スペーサー		6	6
縦樋水受け		6	6
シーリング材		1	1
化粧枠連結金具		6	6
前枠スリーブ		6	6
外Rコーナー前枠スリーブ		5	5
外Rコーナー化粧枠連結金具		10	10
外Rコーナー桁スリーブ		5	5
セッティングブロック(□12)		20	—
セッティングブロック(□20)		—	20
【3-1】M8×25座金細込六角ボルト(PW+SW)		176	176
【3-2】φ5×35トラスタッピンネジ3種(樹脂座金付)		74	74
【3-3】φ5×12トラスタッピンネジ3種(樹脂座金付)		60	114
【3-4】φ5×12トラスタッピンネジ3種		148	148
【3-5】φ5×40トラスタッピンネジ3種		22	22
【3-6】M6×35サラ小ネジ		36	36
【3-7】φ6×25トラスタッピンネジ3種		36	36
【3-8】M6×16サラ小ネジ		24	24
【3-9】φ4×20ナベタッピンネジ3種		12	12
【3-10】φ5×25ナベタッピンネジ2種		12	12
【3-11】φ5×16ナベタッピンネジ3種		72	72
【3-12】φ4×12特サラタッピンネジ3種		30	30
【3-13】φ4×10ナベドリルネジ		—	30
取付説明書(E367)	—	1	1

※外R4000、コーナー角度90°、W=2500のときの梱包明細表です。  
R、角度、W寸法により、梱包数量が異なります。

【4】桁・雨樋(内Rコーナー)

名 称	略 図	員 数	
		ガラス仕様	ソーラー仕様
内Rコーナー桁右		4	4
内Rコーナー桁左		4	4
内Rコーナー桁カバー前右		4	4
内Rコーナー桁カバー前左		4	4
内Rコーナー桁カバー後右		4	4
内Rコーナー桁カバー後左		4	4
内Rコーナー雨樋(ガラス)右		4	—
内Rコーナー雨樋(ガラス)左		4	—
内Rコーナー雨樋(ソーラー)右		—	4
内Rコーナー雨樋(ソーラー)左		—	4
ガラス押え(内Rコーナー雨樋中間)		4	—
ガラス押え(内Rコーナー雨樋連結)右		4	—
ガラス押え(内Rコーナー雨樋連結)左		4	—
ソーラーパネル押え(内Rコーナー雨樋中間)		—	4
ソーラーパネル押え(内Rコーナー雨樋連結)右		—	4

【4】桁・雨樋(内Rコーナー)(つづき)

名 称	略 図	員 数	
		ガラス 仕様	ソーラー 仕様
ソーラーパネル押え (内Rコーナー雨樋連結)左		—	4
ソーラーパネル押え(排水用)		—	8
Lアングル		—	8

【5】前枠(内Rコーナー)

名 称	略 図	員 数	
		ガラス 仕様	ソーラー 仕様
内Rコーナー前枠右		4	4
内Rコーナー前枠左		4	4
ガラス押え (内Rコーナー前枠)右		4	4
ガラス押え (内Rコーナー前枠)左		4	4
ソーラーパネル押え (内Rコーナー前枠)右		4	4
ソーラーパネル押え (内Rコーナー前枠)左		4	4
前枠ふた		8	8
前枠化粧枠ふた(Rコーナー右)		4	4
前枠化粧枠ふた(Rコーナー左)		4	4

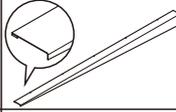
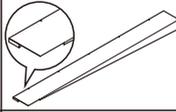
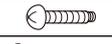
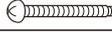
【6】部品セット(内Rコーナー)

名 称	略 図	員 数	
		ガラス 仕様	ソーラー 仕様
中間梁金具		5	5
中間前枠金具		5	5
中間柱スペーサー		5	5
縦樋水受け		5	5
シーリング材		1	1
化粧枠連結金具		5	5
前枠スリーブ		5	5
内Rコーナー前枠スリーブ		4	4
内Rコーナー化粧枠連結金具		8	8
内Rコーナー桁スリーブ		4	4
セッティングブロック□12		16	—
セッティングブロック□20		—	16
【6-1】M8×25座金組込六角ボルト(PW+SW)		144	144
【6-2】φ5×35トラスタッピンネジ3種(樹脂座金付)		52	52
【6-3】φ5×12トラスタッピンネジ3種(樹脂座金付)		40	84
【6-4】φ5×12トラスタッピンネジ3種		112	112
【6-5】φ5×40トラスタッピンネジ3種		18	18
【6-6】M6×35サラ小ネジ		30	30
【6-7】φ6×25トラスタッピンネジ3種		30	30
【6-8】M6×16サラ小ネジ		20	20
【6-9】φ4×20ナベタッピンネジ3種		10	10
【6-10】φ5×25ナベタッピンネジ2種		10	10
【6-11】φ5×16ナベタッピンネジ3種		60	60
【6-12】φ4×12特サラタッピンネジ3種		16	16
【6-13】φ4×10ナベドリルネジ		—	24
取付説明書<E367>	—	1	1

※内R1600、コーナー角度90°、W=2500のときの梱包明細表です。  
R、角度、W寸法により、梱包数量が異なります。

## ■ 梱包明細表 (つづき)

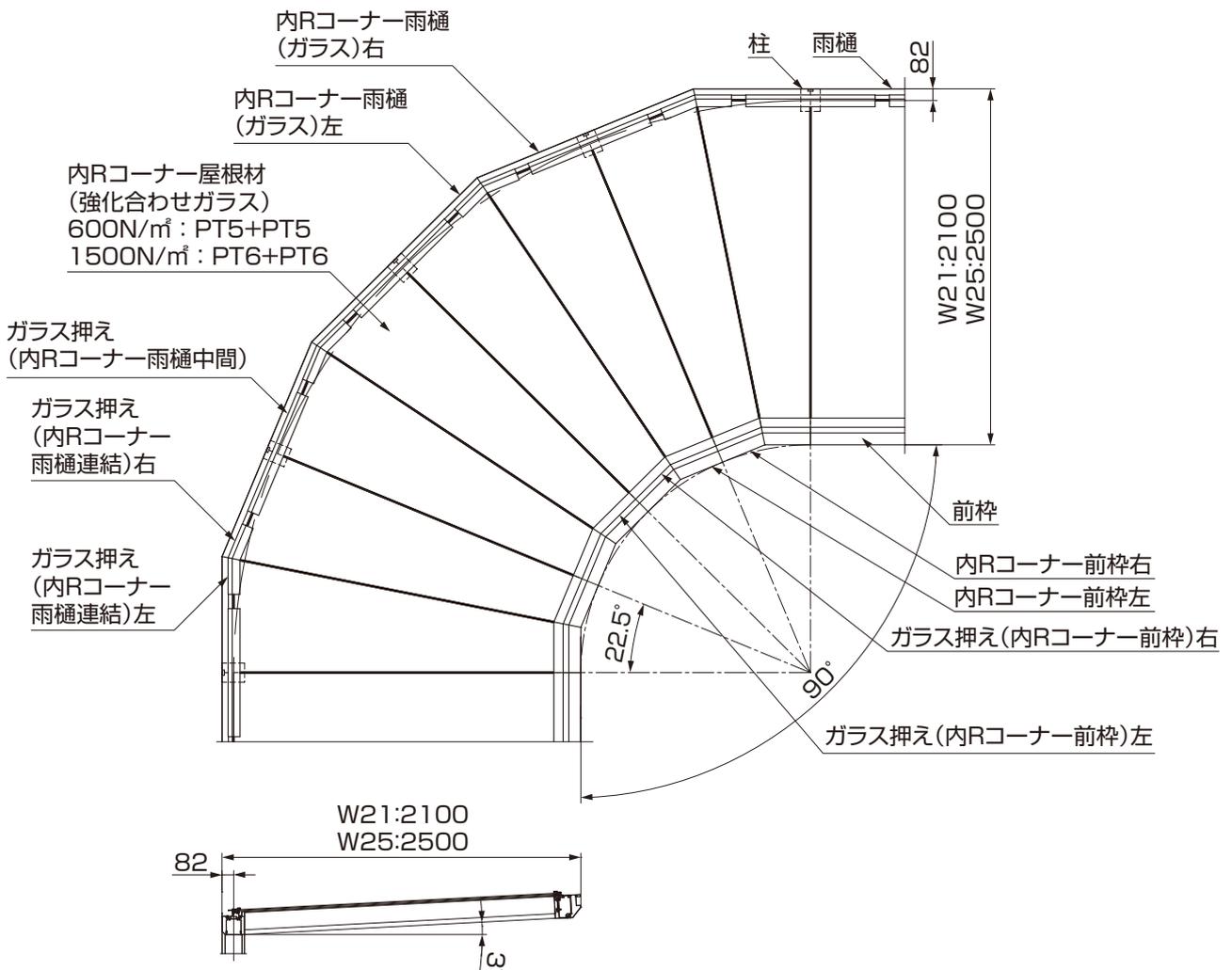
【7】水切り

名 称	略 図	員 数	
		雨樋側	前枠側
水切り(雨樋)		1	—
水切り(前枠)		—	1
【7-1】φ5×16トラスタッピンネジ3種		5	—
【7-2】φ5×35トラスタッピンネジ3種		—	5

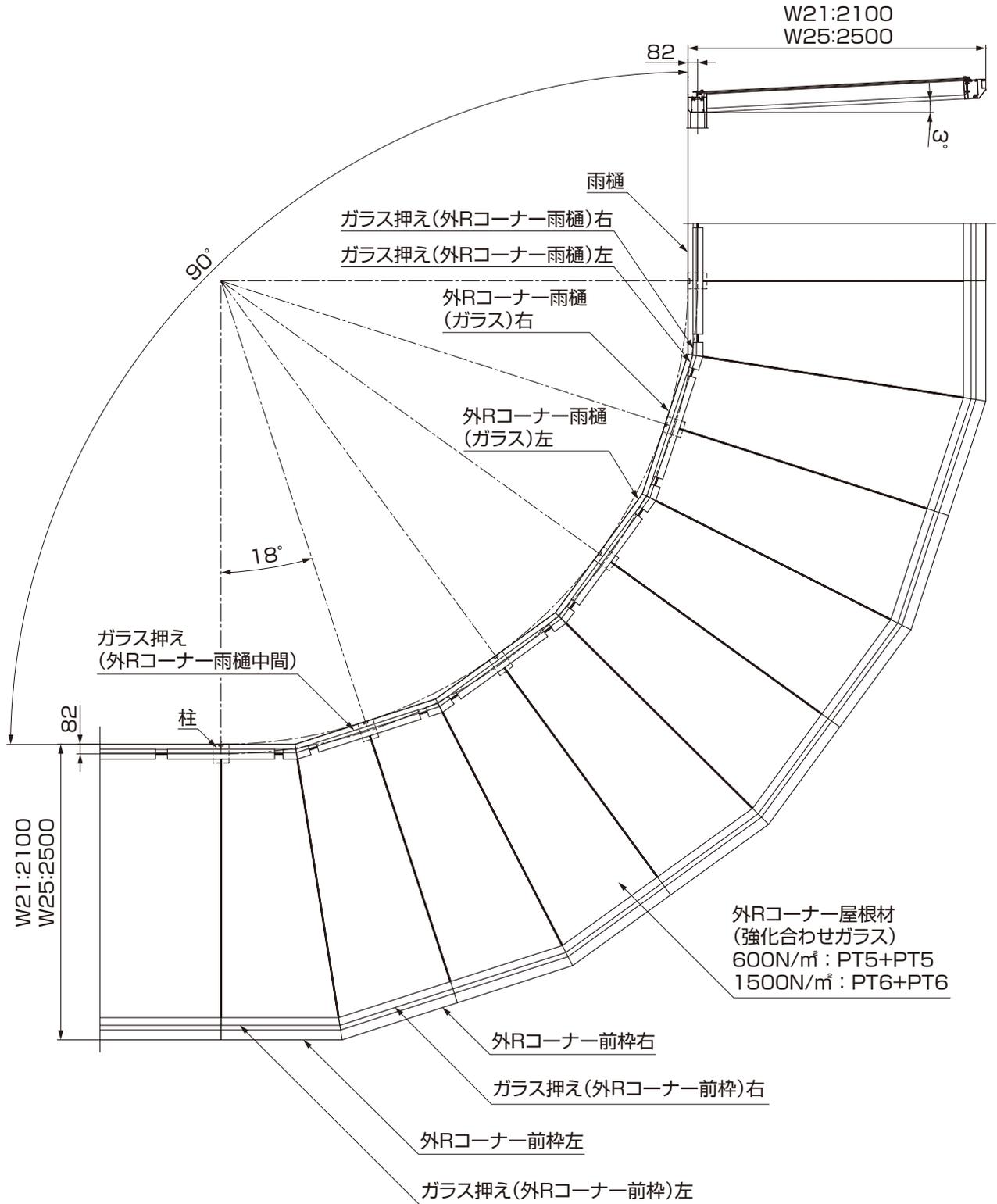
## 1. 基本寸法と各部名称

### 1-1 ガラス90°Rコーナー

#### (1) 内Rコーナー



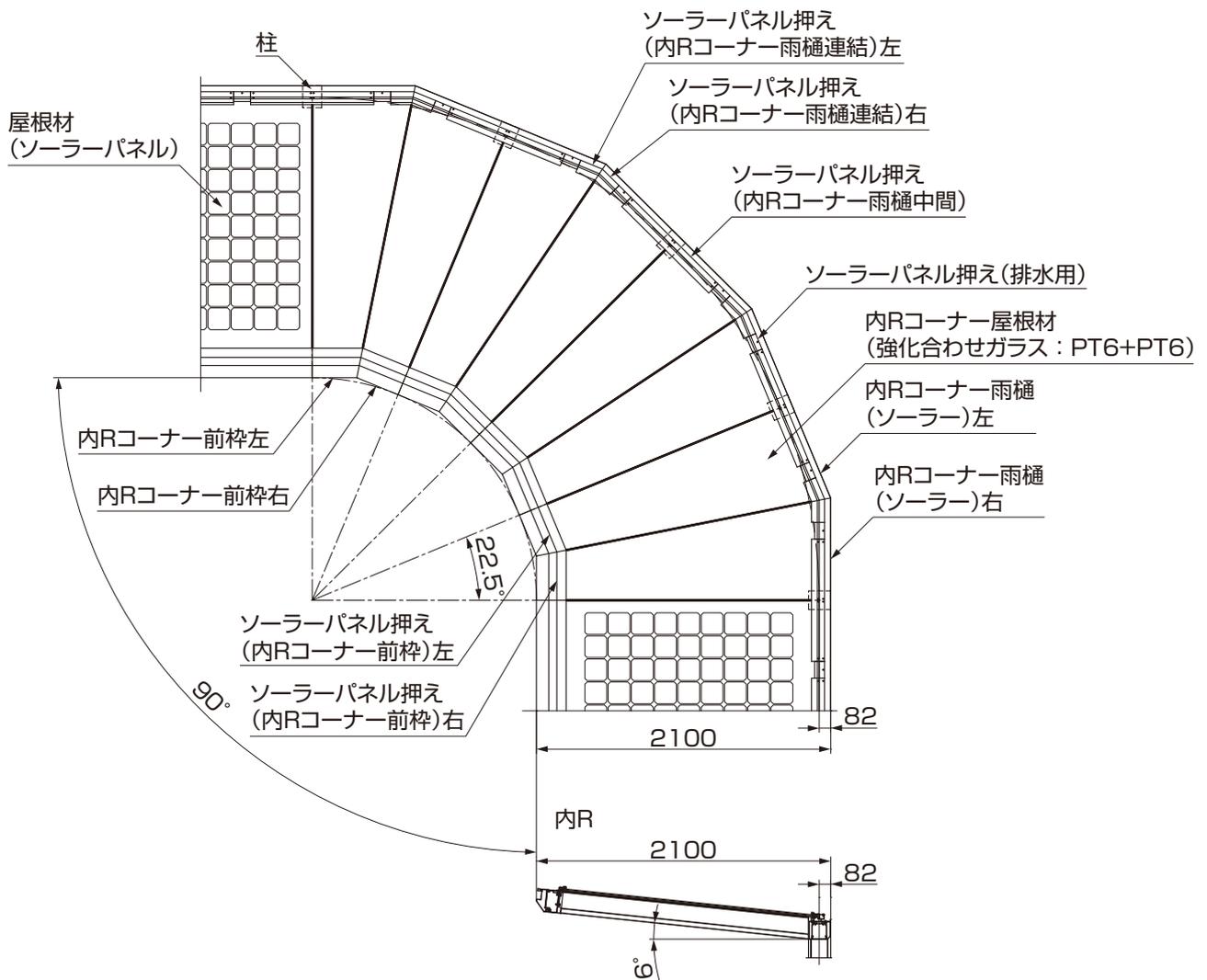
(2)外Rコーナー



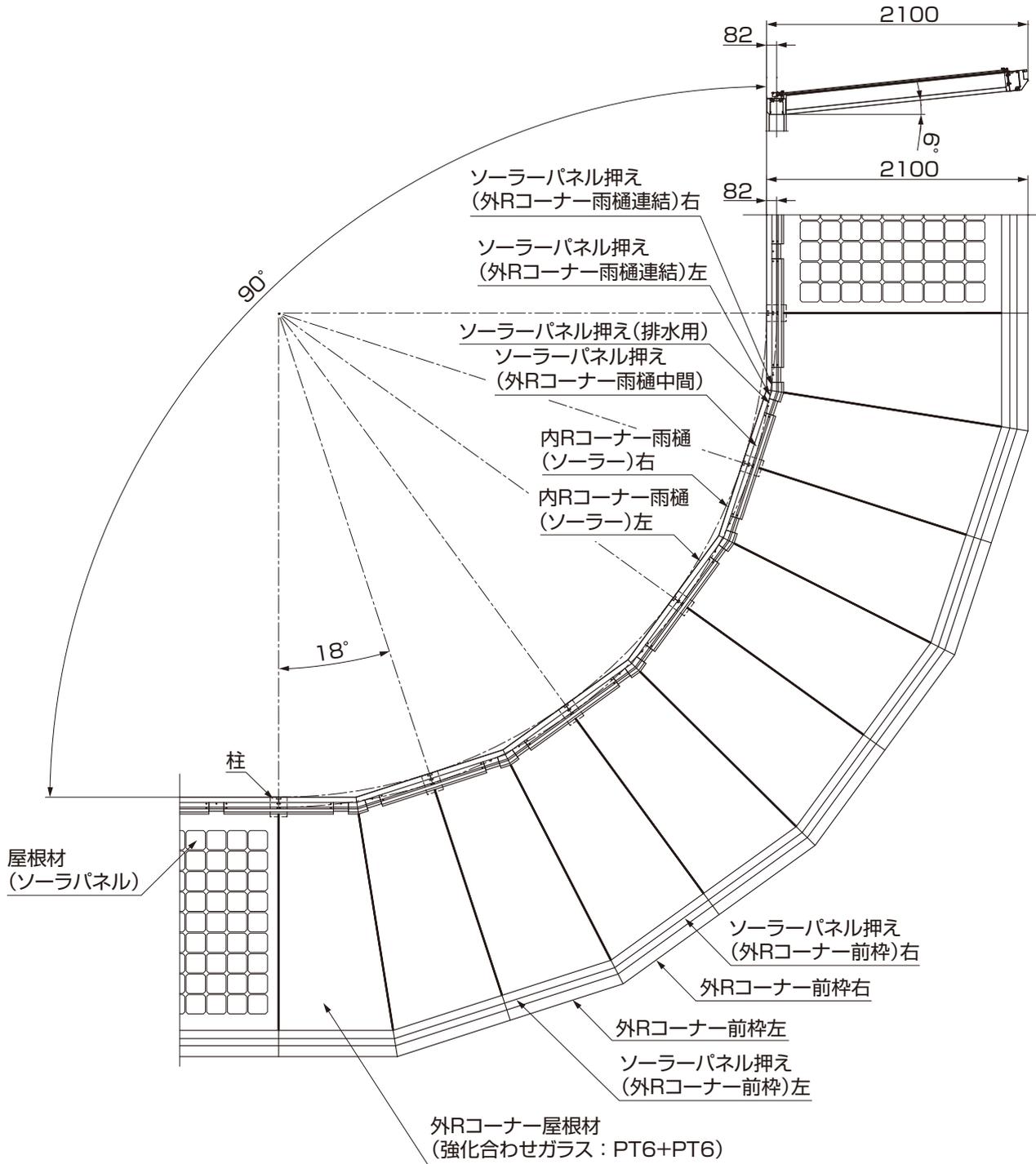
# 1. 基本寸法と各部名称 (つづき)

## 1-2 ソーラー(W21)90°Rコーナー

### (1)内Rコーナー



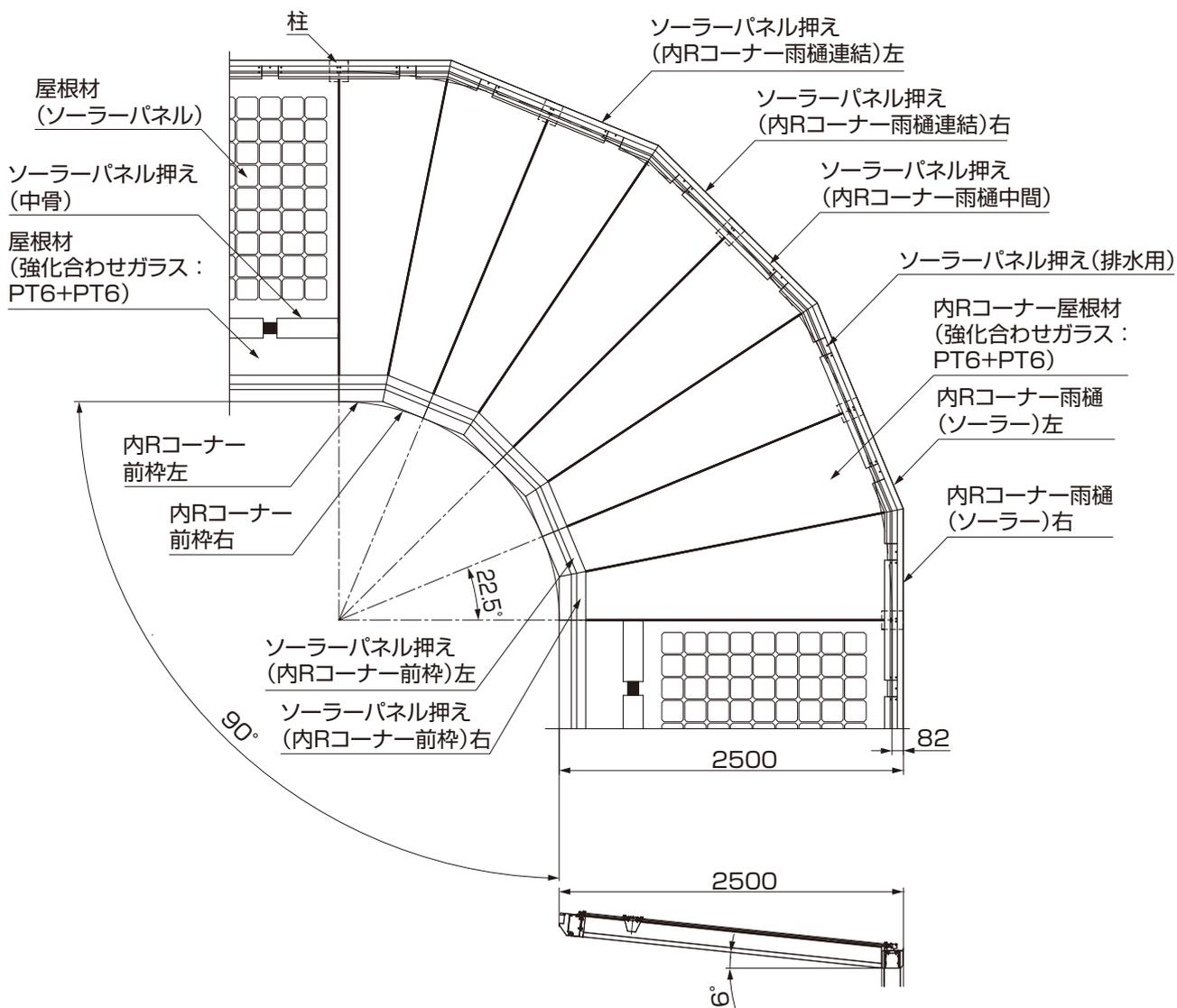
(2)外Rコーナー



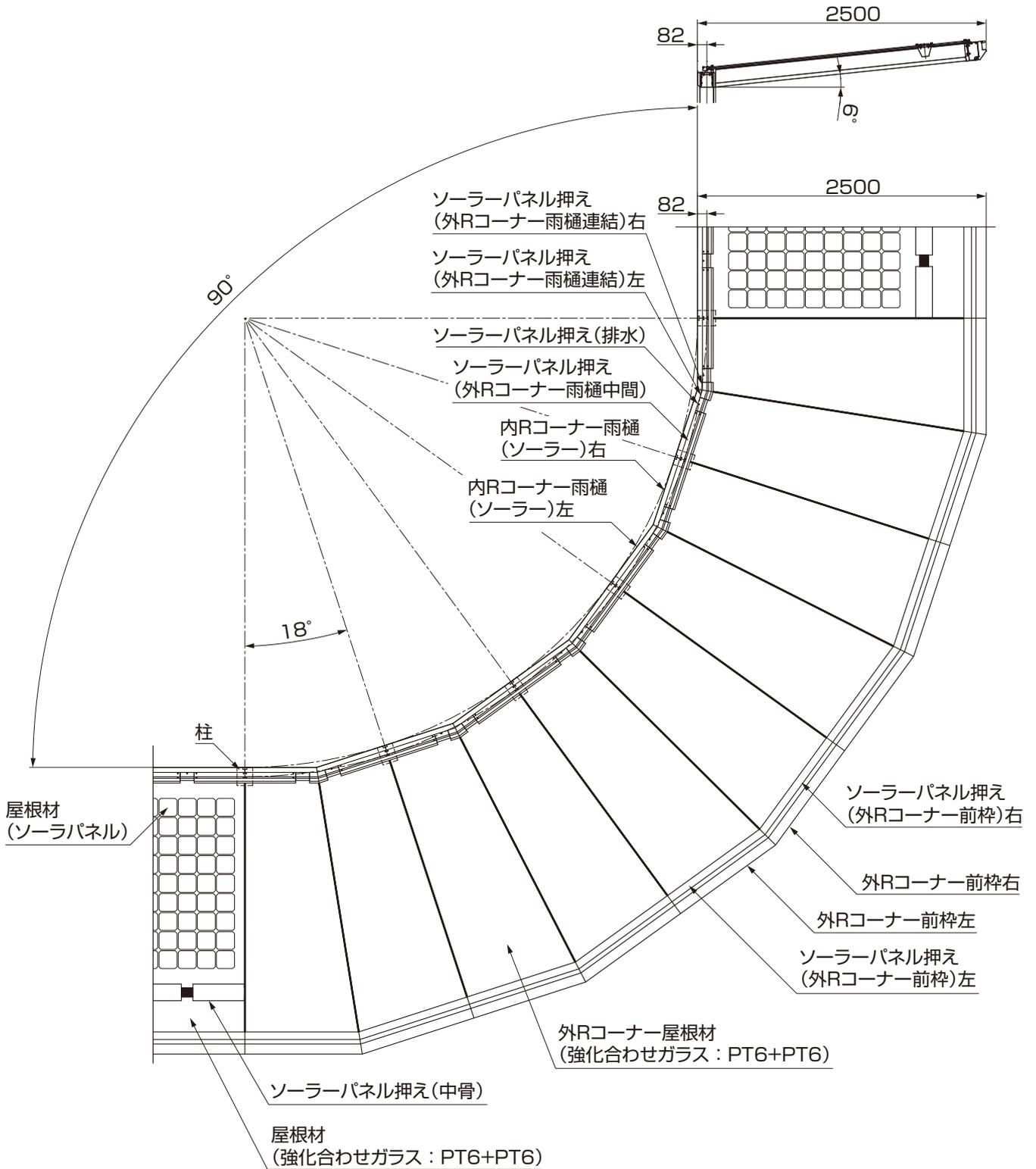
# 1. 基本寸法と各部名称 (つづき)

## 1-3 ソーラー(W25)90°Rコーナー

### (1)内Rコーナー



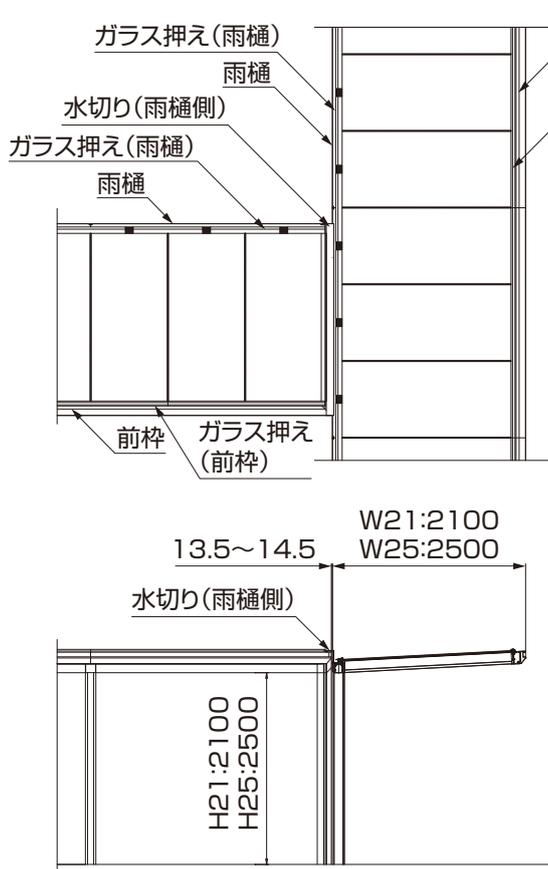
(2)外Rコーナー



# 1. 基本寸法と各部名称 (つづき)

## 1-4 T字交差

### (1) 雨樋側突合せ



### (2) 前枠側突合せ

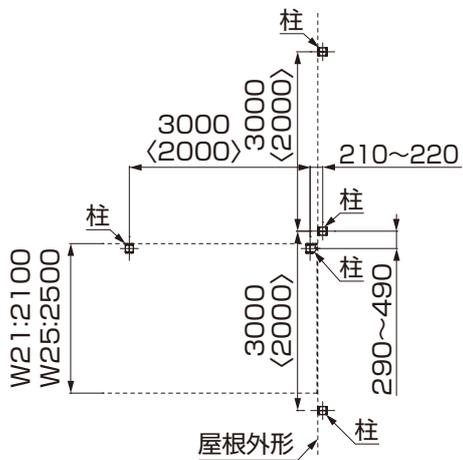
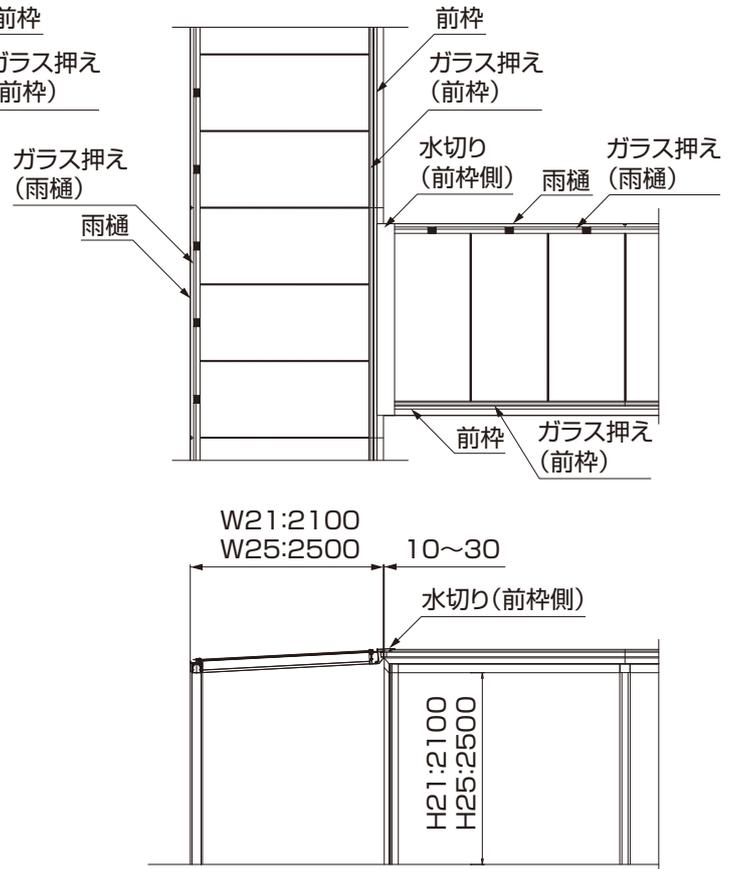


図1-1 雨樋側突合せ柱位置

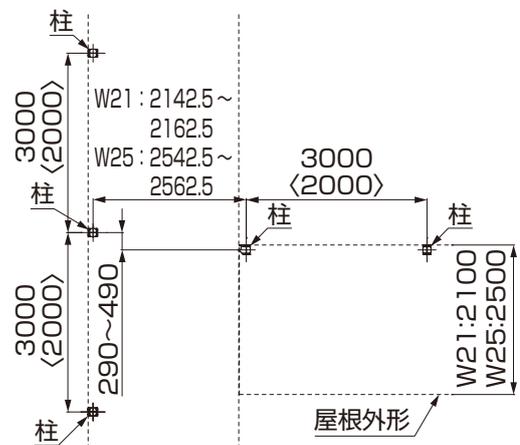


図1-2 前枠側突合せ柱位置

※図は600N/m<sup>2</sup>仕様を示します。〈〉は1500N/m<sup>2</sup>仕様の寸法を示します。

1-5 十字交差

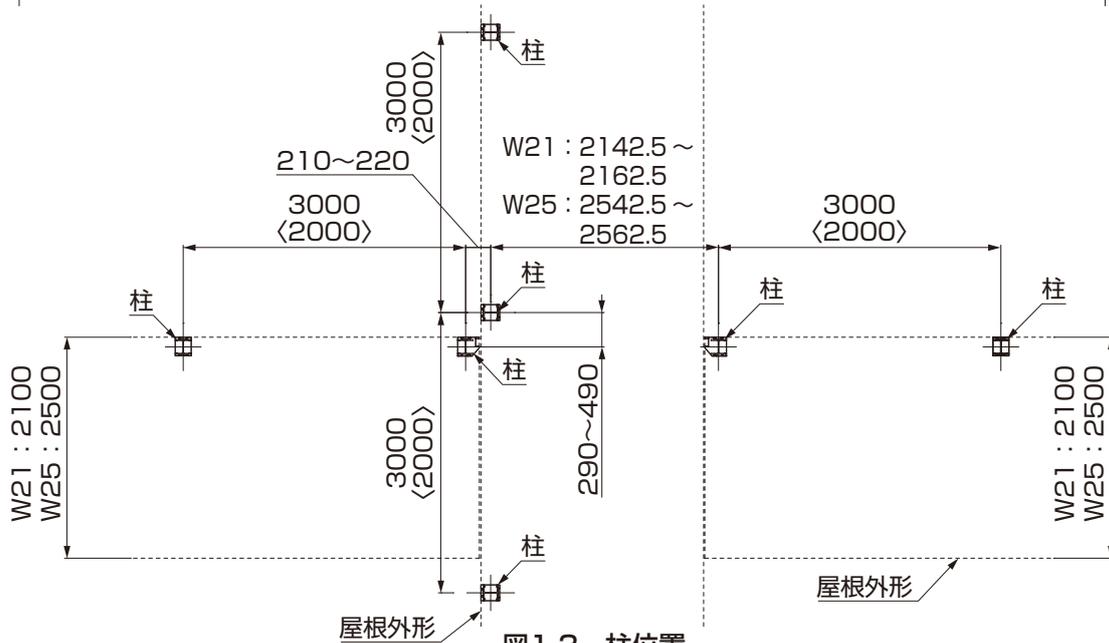
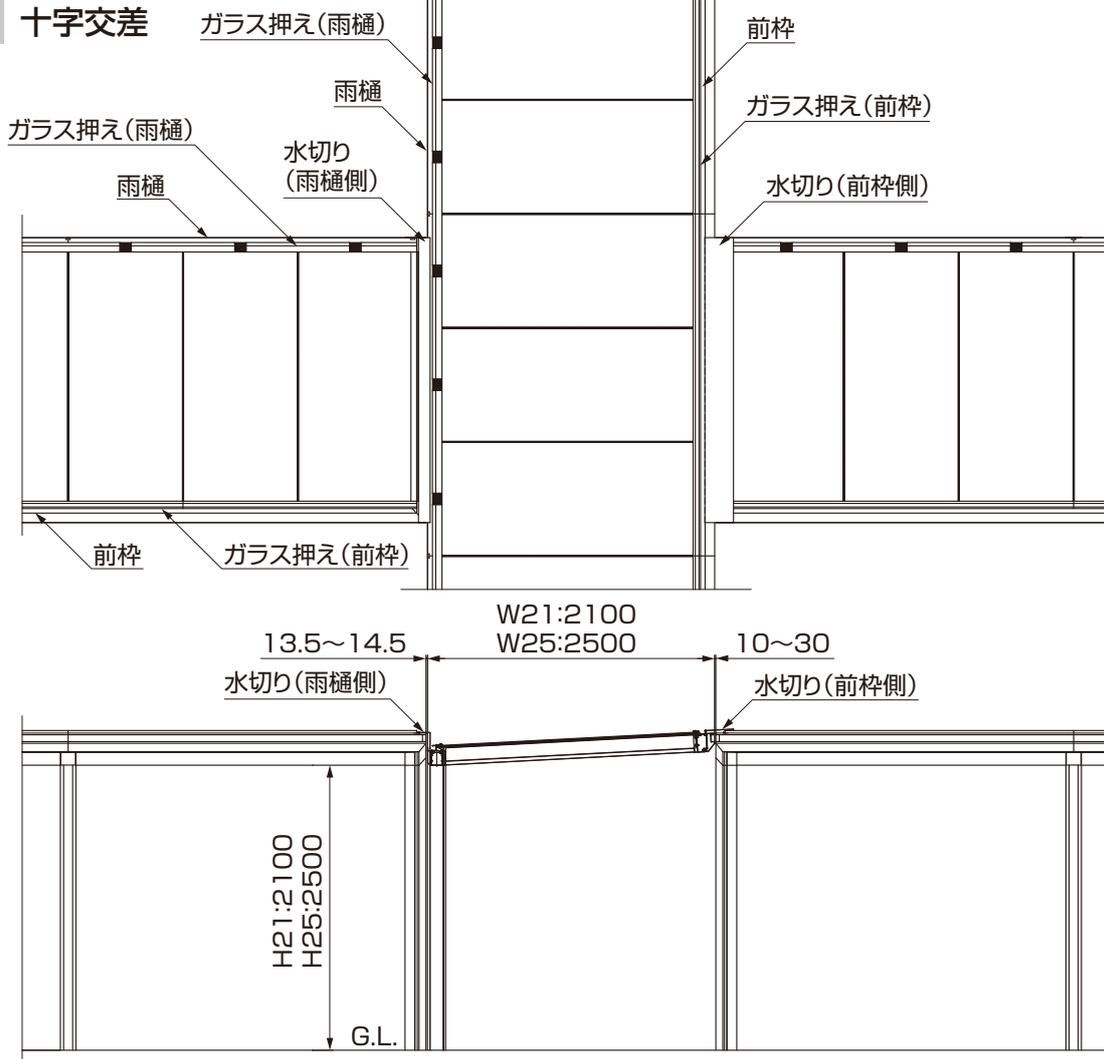


図1-3 柱位置

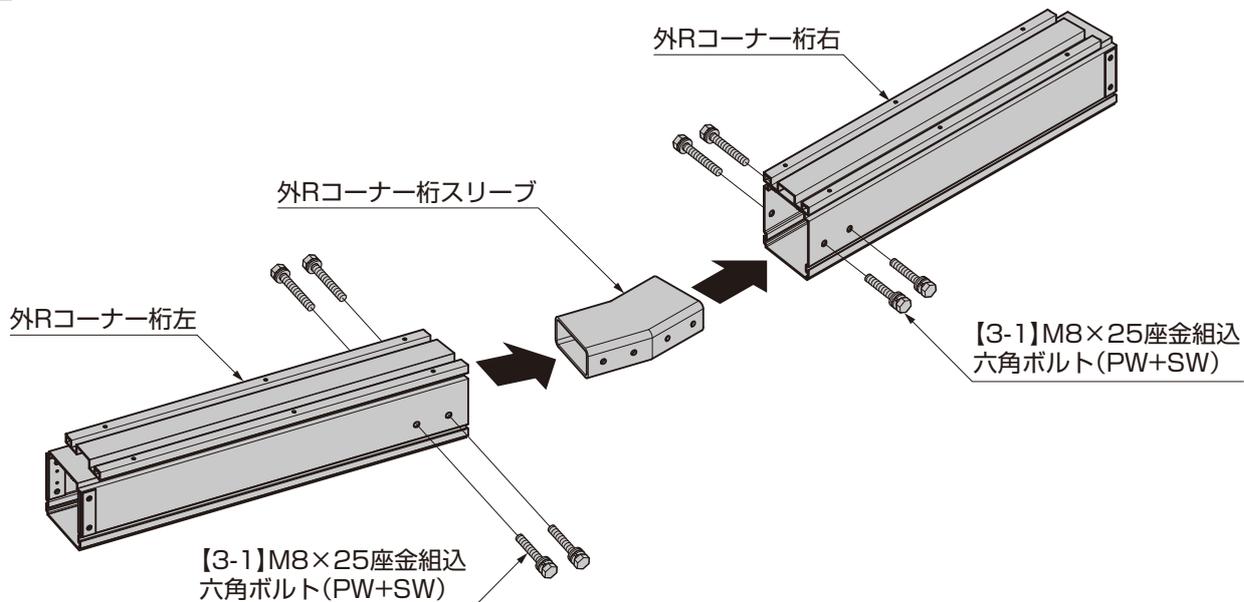
※図は600N/m仕様を示します。〈〉は1500N/m仕様の寸法を示します。

## 2. 柱施工

取付説明書E341「アーキラインシェルター GK-A型」1.柱施工用基礎の施工と柱の取付け(P.25～30)を参照してください。

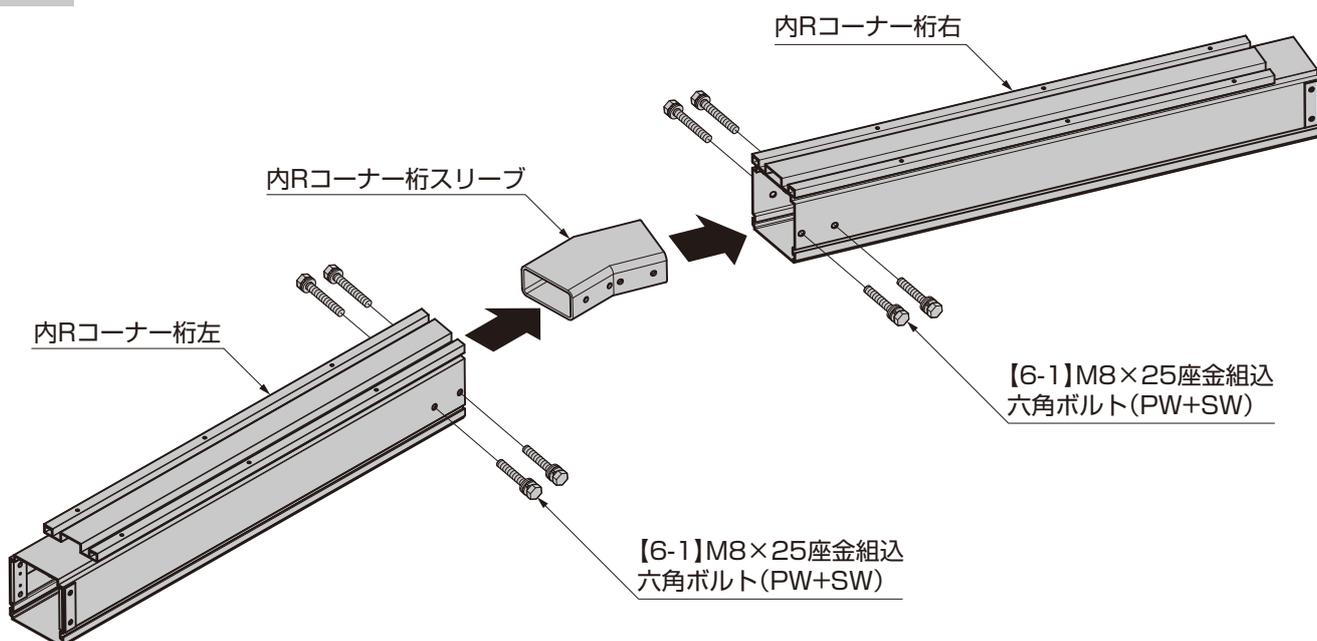
## 3. 桁の取付け

### 3-1 外Rコーナー



①外Rコーナー桁右に外Rコーナー桁スリーブを差込み、外Rコーナー桁左と【3-1】で取付けてください。

### 3-2 内Rコーナー



①内Rコーナー桁右に内Rコーナー桁スリーブを差込み、内Rコーナー桁左と【6-1】で取付けてください。

### 3-3 桁と柱の取付け ※図は外Rコーナーです。

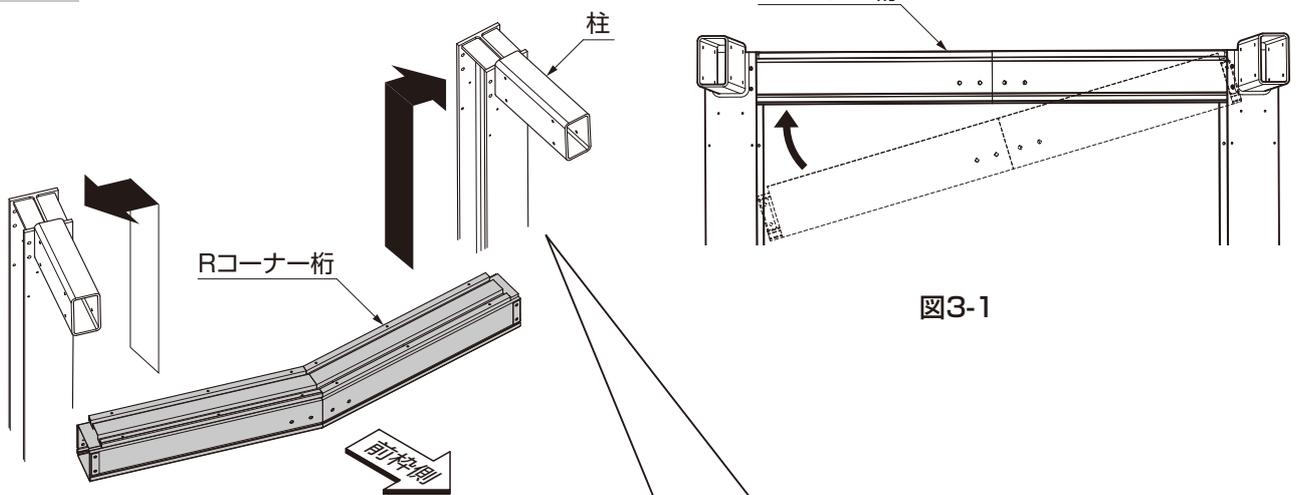
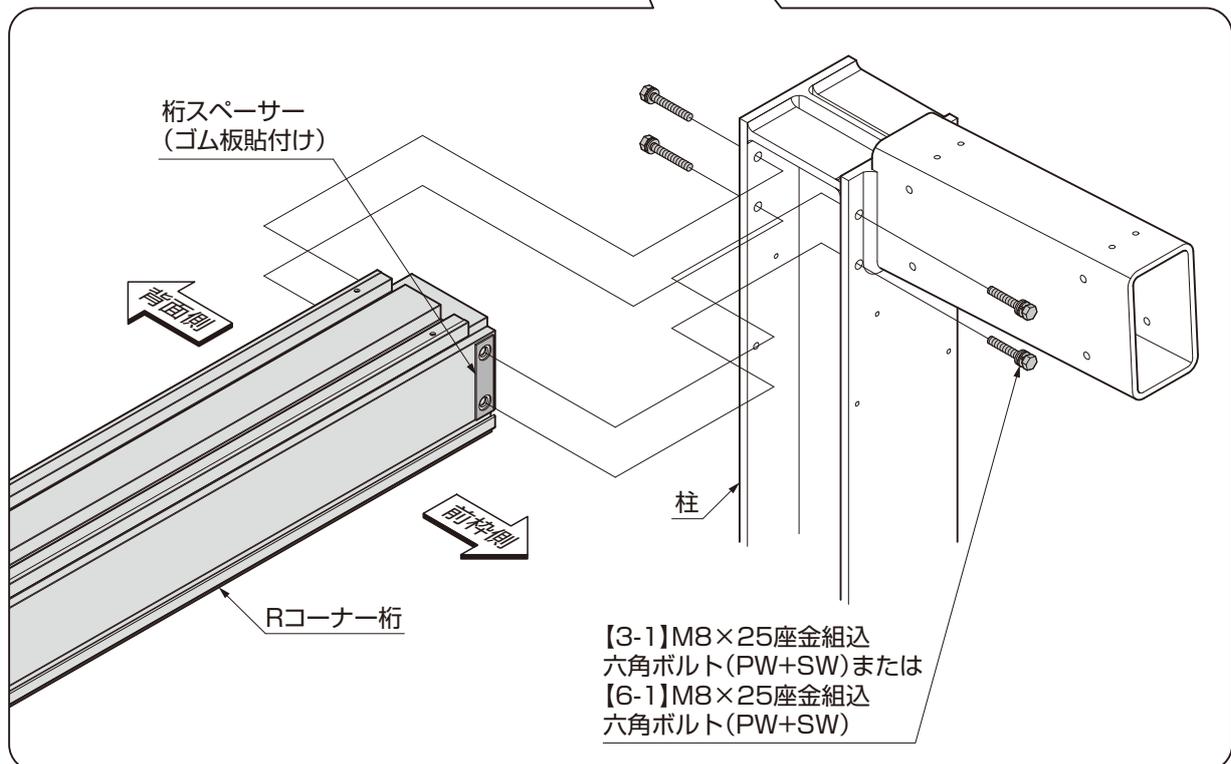


図3-1



- ① Rコーナー桁を柱に【3-1】または【6-1】で仮止めしてください。
- ② 柱の垂直、桁の水平を確認して、【3-1】または【6-1】を本締めしてください。

#### 補足

- 桁を斜めにするとうちに取付けやすくなります。(図3-1参照)
- 桁が柱に挿入しづらいときは桁スペーサーを取り外してから取付けてください。

## 4. 柱カバーの取付け

取付説明書E341「アーキラインシェルター GK-A型」3.柱カバーの取付け(P.32 ~ 35)を参照してください。

## 5. 柱スペーサーの取付け

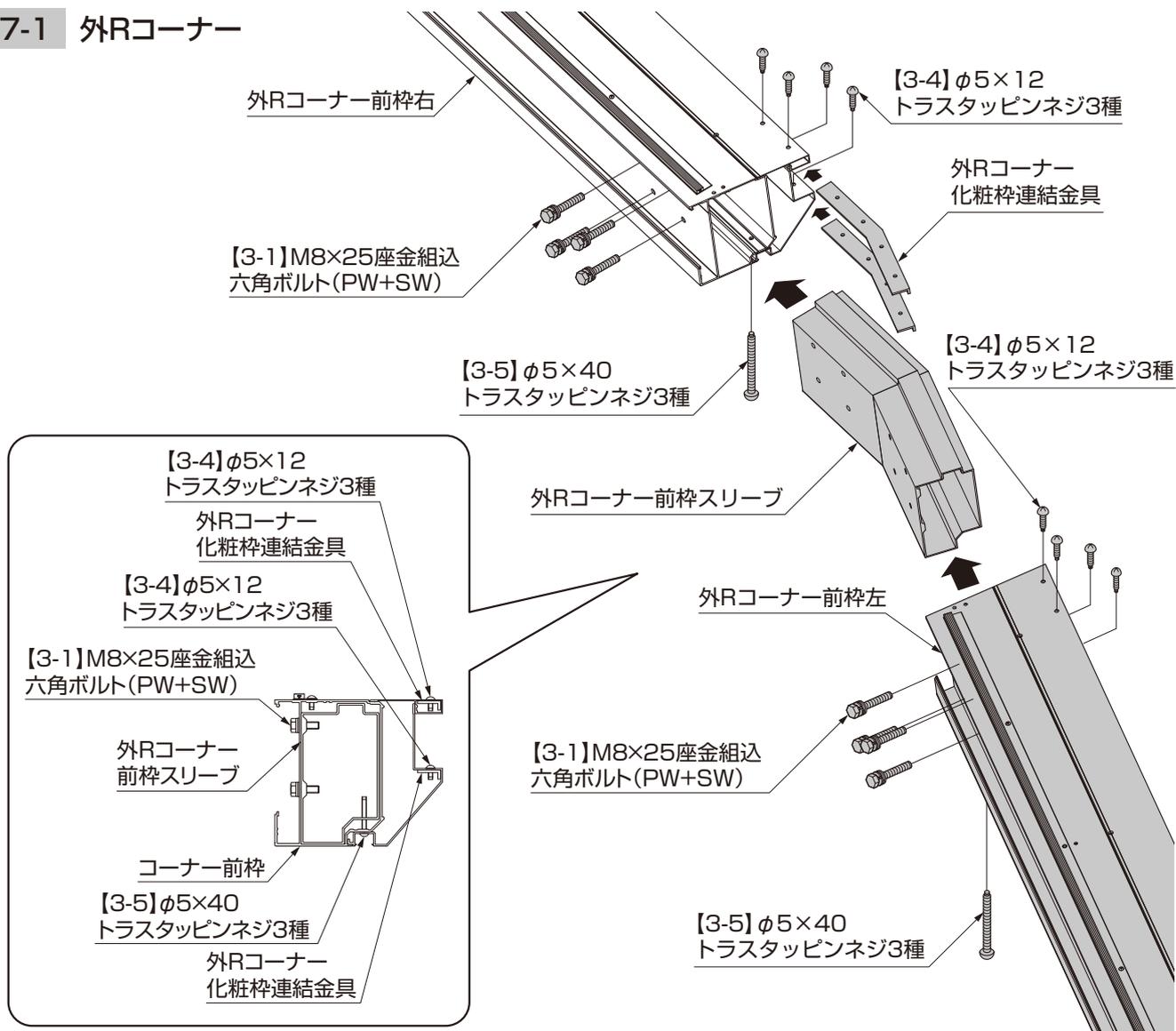
取付説明書E341「アーキラインシェルター GK-A型」4.柱スペーサーの取付け(P.36 ~ 37)を参照してください。

## 6. 梁の取付け

取付説明書E341「アーキラインシェルター GK-A型」5.梁の取付け(P.38 ~ 39)を参照してください。

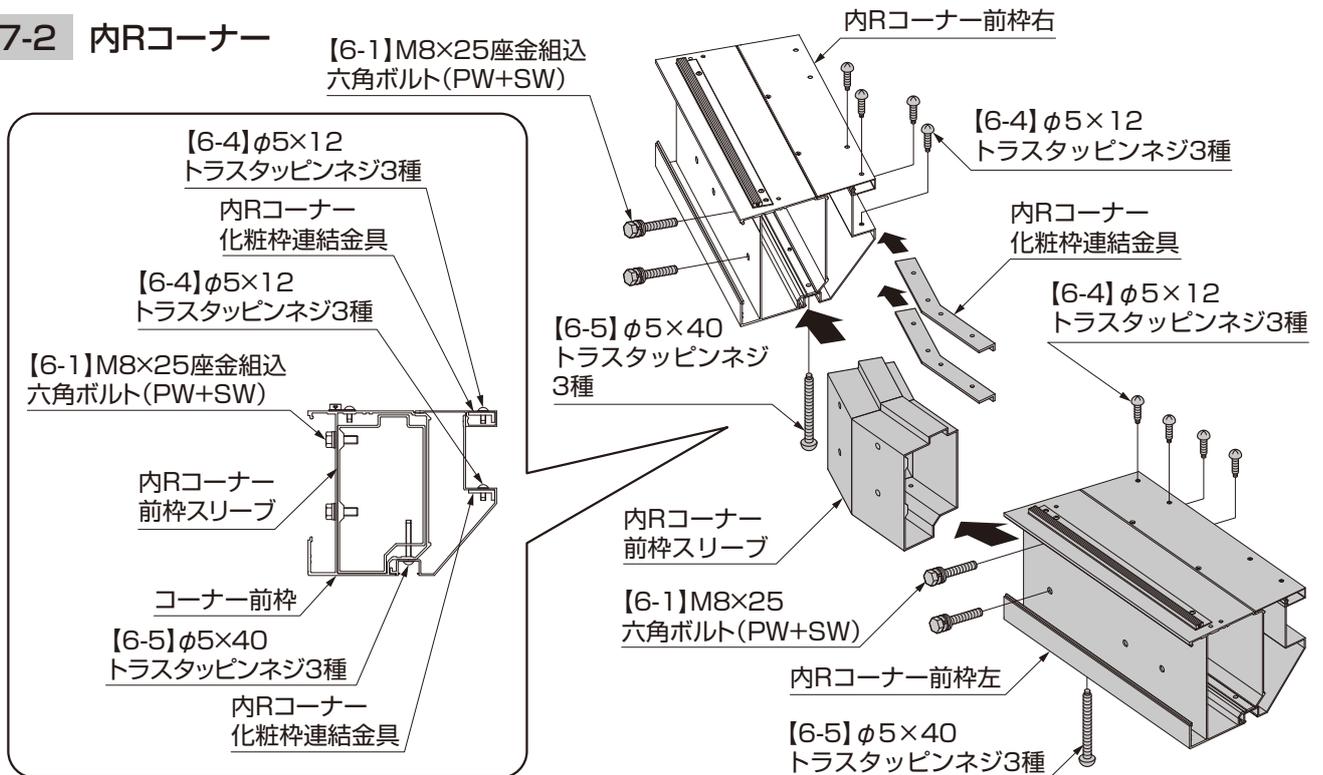
## 7. 前枠の取付け

### 7-1 外Rコーナー



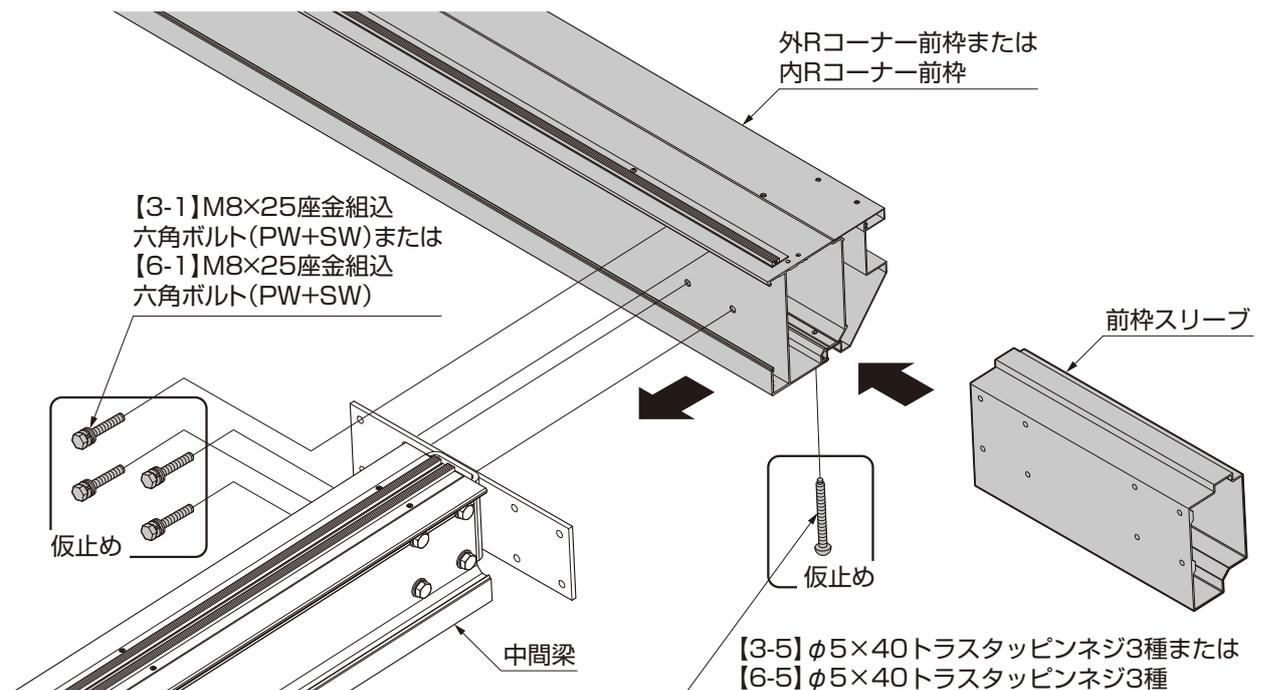
- ①外Rコーナー前枠右に外Rコーナー前枠スリーブ、外Rコーナー化粧枠連結金具を差込み、外Rコーナー前枠スリーブは【3-1】と【3-5】で、外Rコーナー化粧枠連結金具は【3-4】で仮止めしてください。
- ②①に外Rコーナー前枠左を挿入して、【3-1】と【3-5】、【3-4】で取付けてください。
- ③連結後、ボルトとネジを本締めしてください。

## 7-2 内Rコーナー



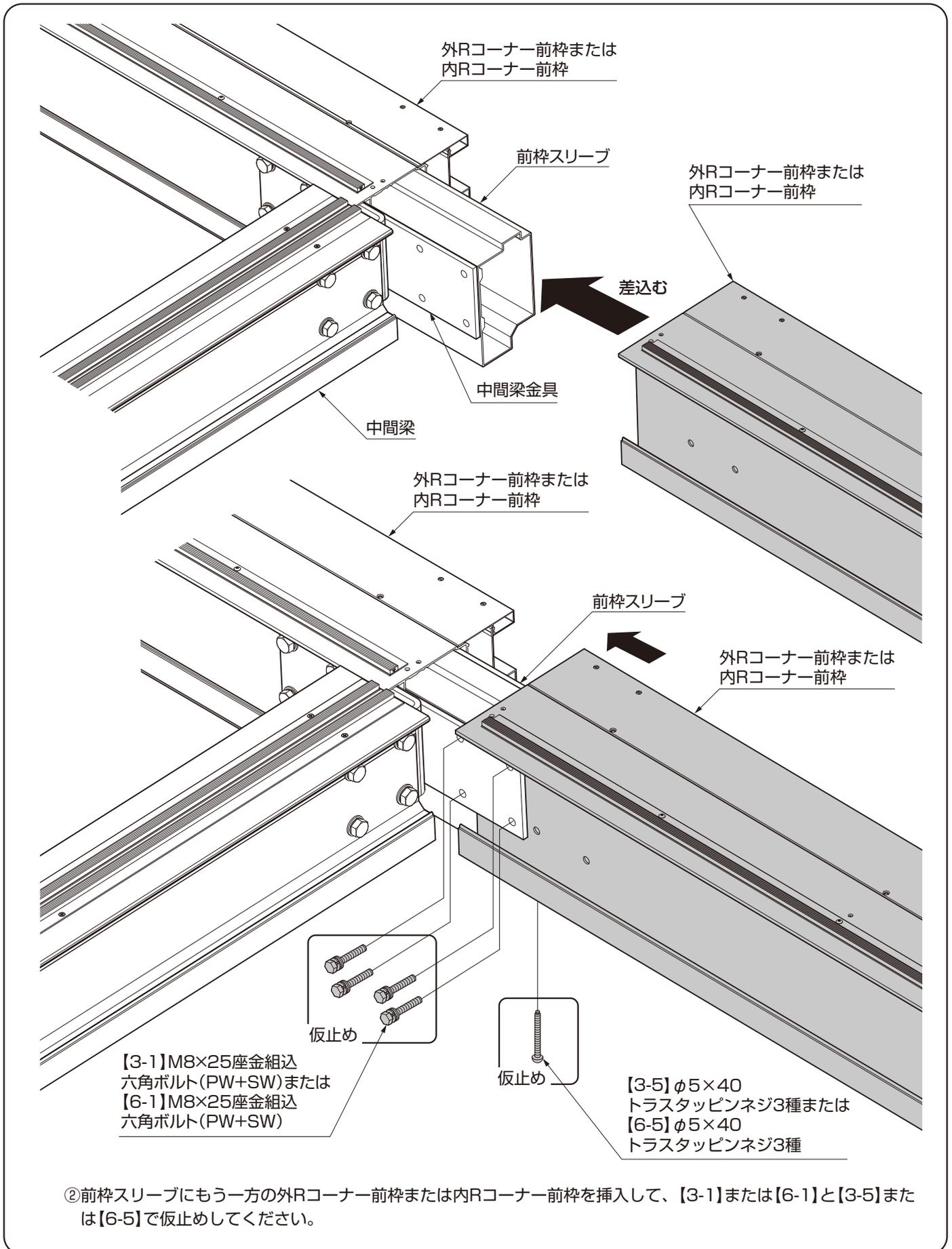
- ①内Rコーナー前枠右に内Rコーナー前枠スリーブ、内Rコーナー化粧枠連結金具を差込み、内Rコーナー前枠スリーブは【6-1】と【6-5】で、内Rコーナー化粧枠連結金具は【6-4】で仮止めしてください。
- ②①に内Rコーナー前枠左を挿入して、【6-1】と【6-5】、【6-4】で取付けてください。
- ③連結後、ボルトとネジを本締めしてください。

## 7-3 前枠と梁の取付け



- ①外Rコーナー前枠または内Rコーナー前枠の片側に前枠スリーブを差込み【3-5】または【6-5】で仮止めして、中間梁に【3-1】または【6-1】で仮止めしてください。

## 7. 前枠の取付け (つづき)



## 8. 梁・前枠の固定

取付説明書E341「アーラインシェルター GK-A型」7.梁・前枠の固定(P.42)を参照してください。

## 9. 豎樋、中間柱カバーふたの取付け

取付説明書E341「アーラインシェルター GK-A型」8.柱化粧枠の取付け(P.43～44)を参照してください。

## 10. 雨樋の取付け

取付説明書E341「アーラインシェルター GK-A型」9.雨樋の取付け(P.46～48)を参照してください。

## 11. 梁ふた・前枠ふたの取付け

取付説明書E341「アーラインシェルター GK-A型」10.梁ふた・前枠ふたの取付け(P.50)を参照してください。

## 12. 化粧枠ふたの取付け

取付説明書E341「アーラインシェルター GK-A型」12.化粧枠の取付け(P.54)を参照してください。

## 13. 基礎の施工

取付説明書E341「アーラインシェルター GK-A型」14.基礎の施工(P.55)を参照してください。

## 14. 屋根材の取付け

### ガラス施工業者作業

#### 14-1 セッティングブロックの取付け

##### (1) Rコーナー雨樋(ガラス)仕様

#### 注意

- ガラスの取付およびシーリングは、必ず専門の施工業者が施工してください。

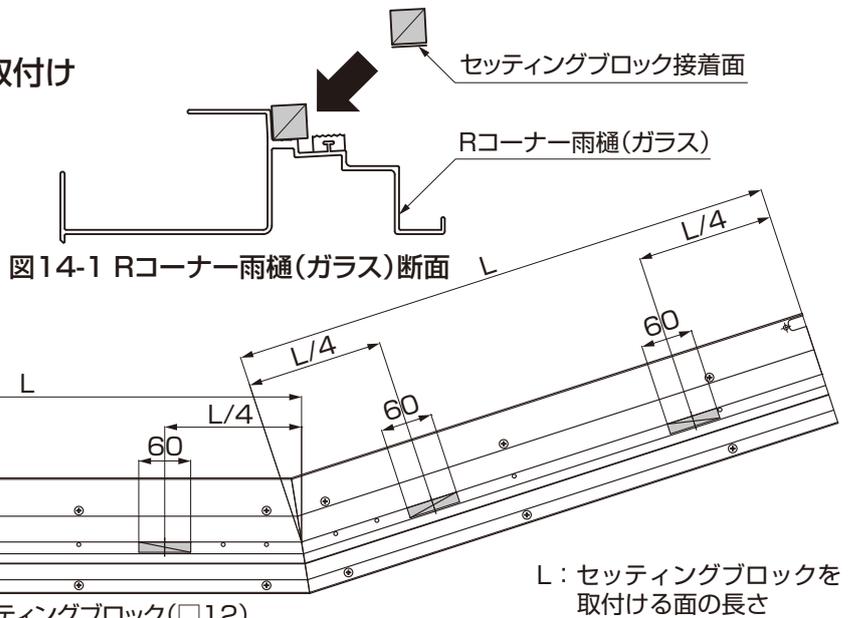


図14-1 Rコーナー雨樋(ガラス)断面

図14-2 セッティングブロック配置概要

- ① Rコーナー雨樋(ガラス)にセッティングブロックを取付けてください。

#### ポイント

- セッティングブロックがガラス押え取付穴をふさがないように取付けてください。L/4の位置で穴をふさいでしまう場合、セッティングブロックが穴をふさがない位置まで(最大30mm)ずらして取付けてください。

## 14. 屋根材の取付け (つづき)

### (2) Rコーナー雨樋(ソーラー)仕様

#### ⚠ 注意

- ガラスの取付およびシーリングは、必ず専門の施工業者が施工してください。

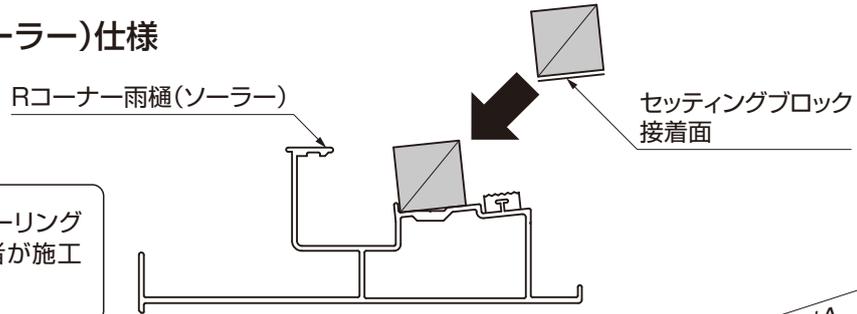


図14-3 Rコーナー雨樋(ソーラー)断面

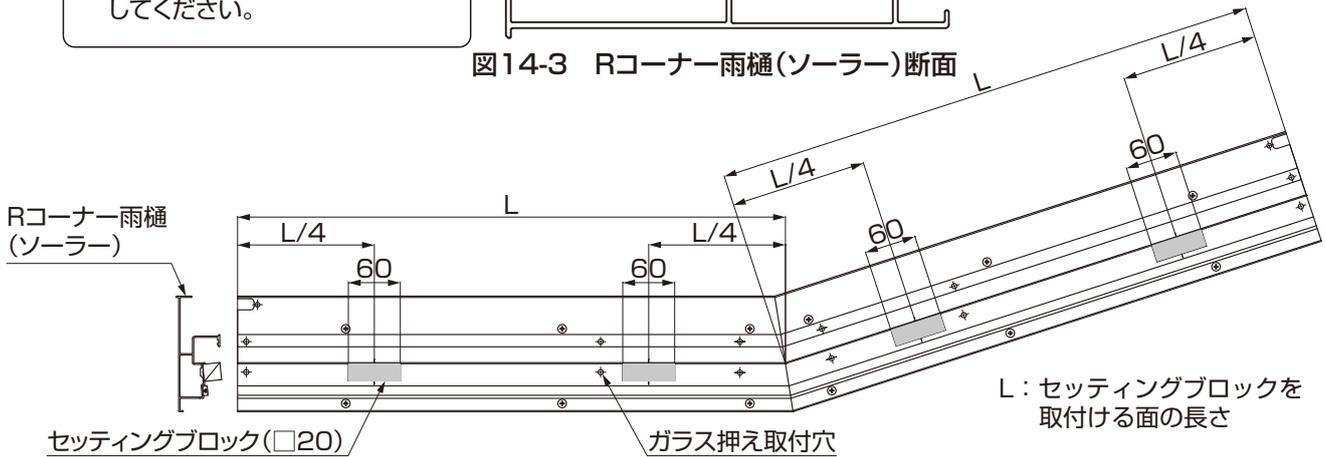


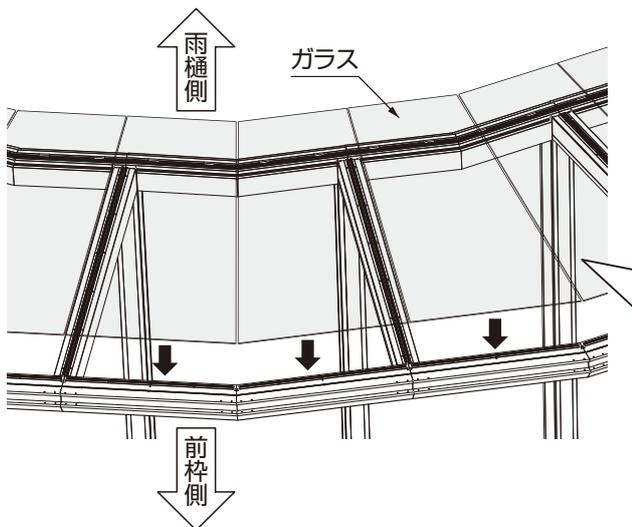
図14-4 セッティングブロック配置概要

- ① Rコーナー雨樋(ソーラー)にセッティングブロックを取付けてください。

#### 🔑 ポイント

- セッティングブロックがガラス押え取付穴をふさがないように取付けてください。L/4の位置で穴をふさいでしまう場合、セッティングブロックが穴をふさがない位置まで(最大30mm)ずらして取付けてください。

### 14-2 ガラスの配置 ※図は外Rコーナー(ガラス)です。



- ①ガラスを均等に配置してください。

#### 🔑 ポイント

- 雨樋、梁、前枠のビート材に乗るようにしてください。

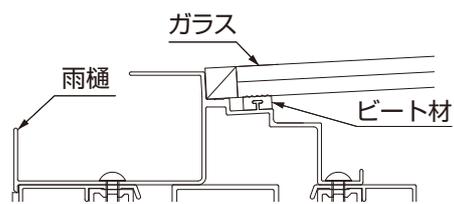


図14-5 雨樋部

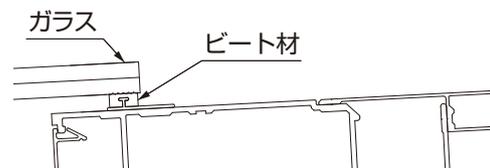


図14-6 前枠部

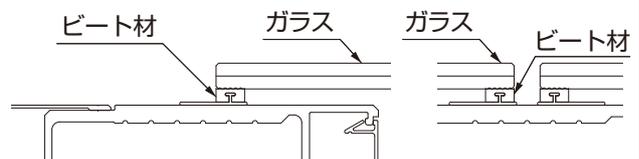


図14-7 端部枠部

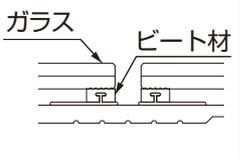
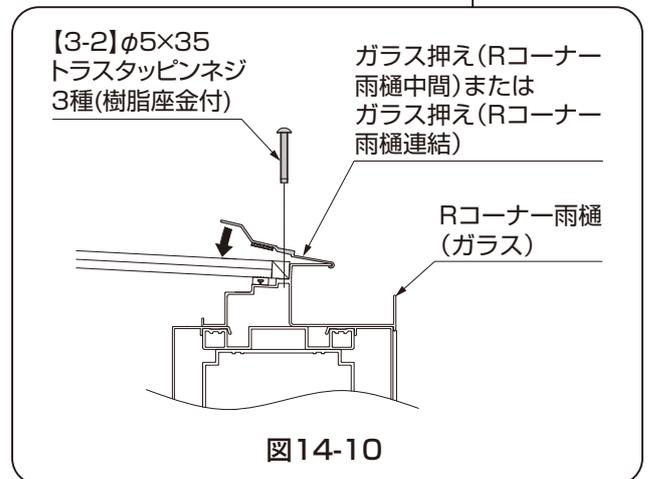
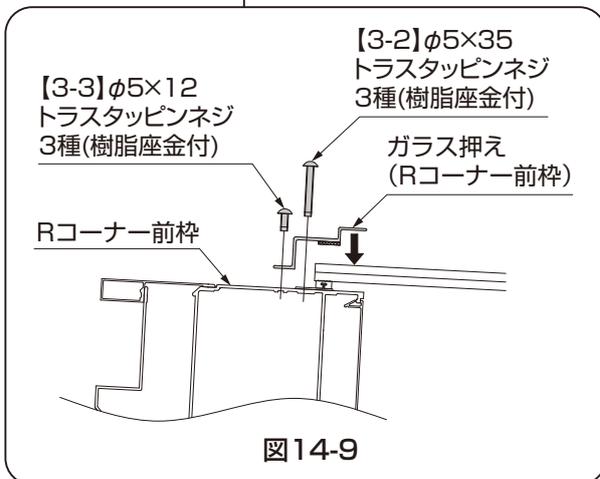
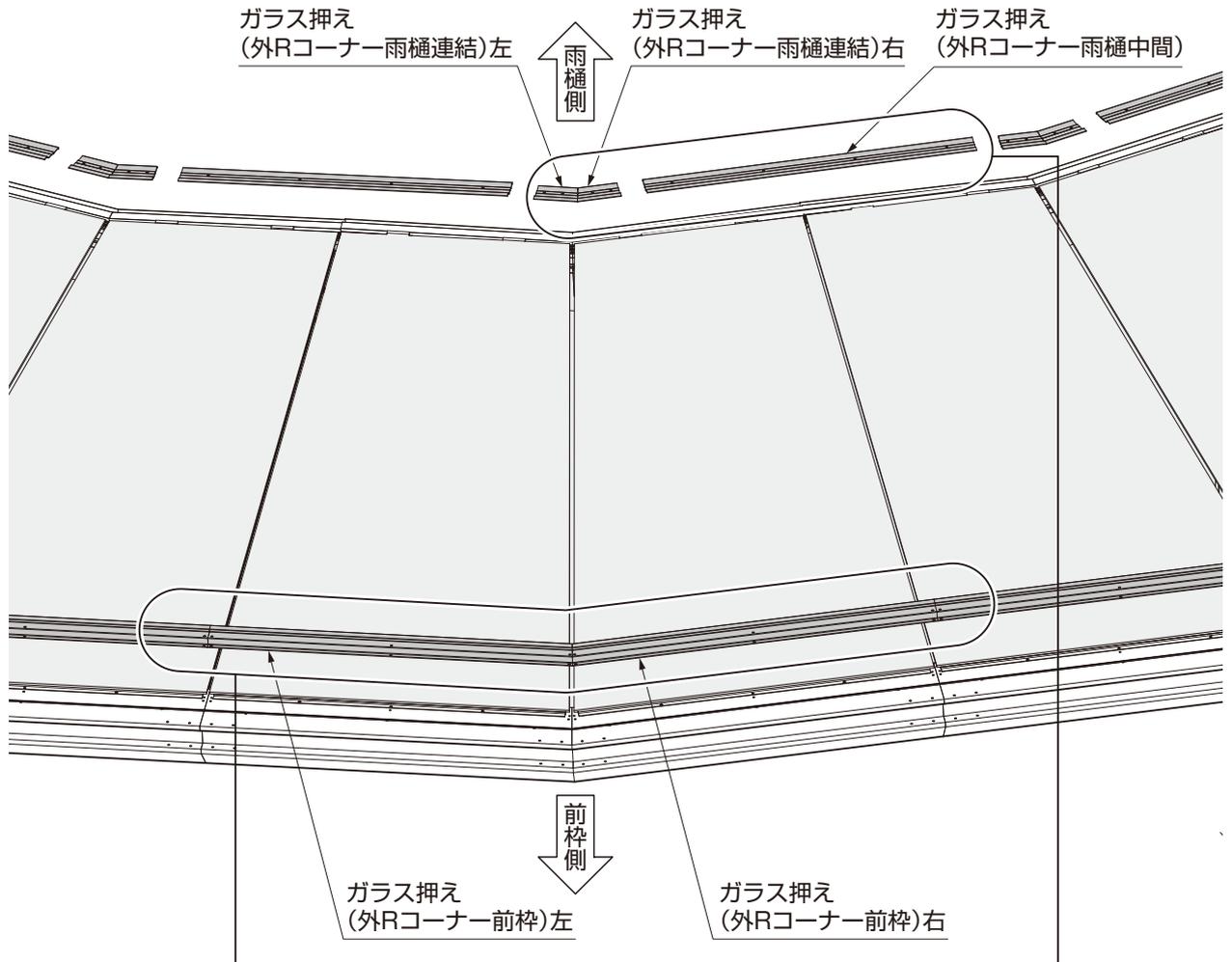


図14-8 中間梁部

エクステリア施工業者作業

14-3 ガラス押えの取付け

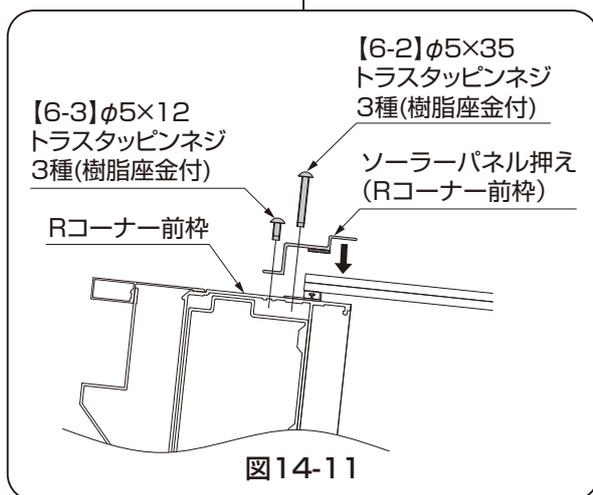
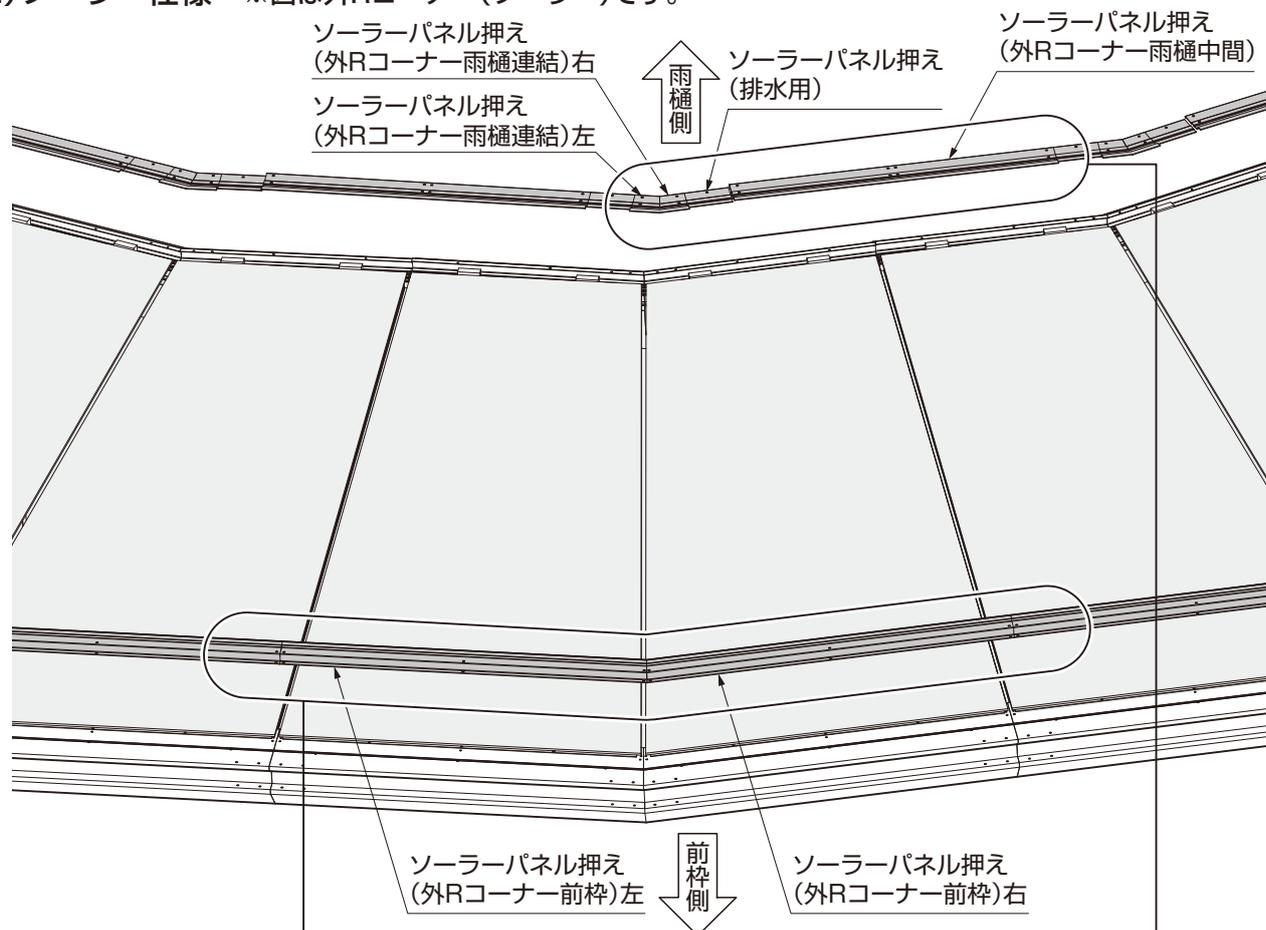
(1) ガラス仕様 ※図は外Rコーナー(ガラス)です。



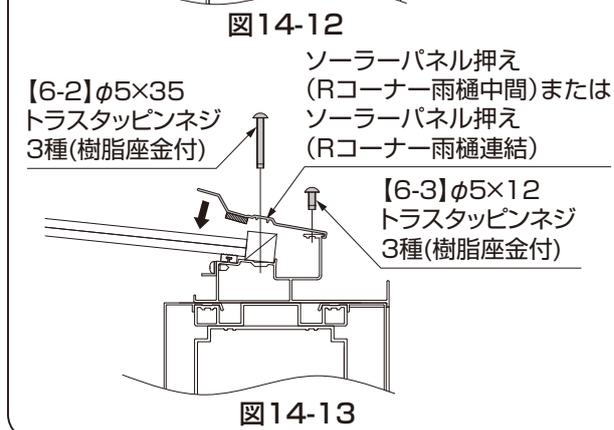
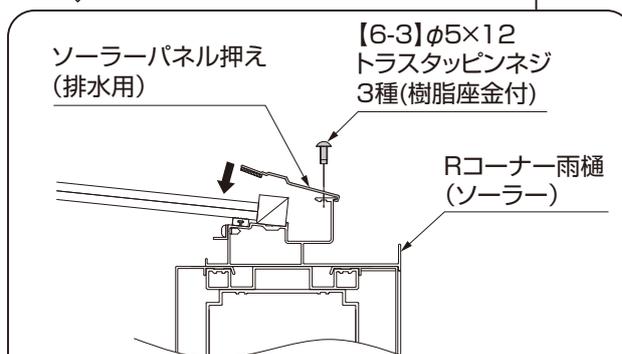
- ① Rコーナー前枠にガラス押え(Rコーナー前枠)を【3-2】【3-3】で取付けてください。(図14-9参照)
- ② Rコーナー雨樋(ガラス)にガラス押え(Rコーナー雨樋中間)またはガラス押え(Rコーナー雨樋連結)を【3-2】で取付けてください。(図14-10参照)

## 14. 屋根材の取付け (つづき)

(2)ソーラー仕様 ※図は外Rコーナー(ソーラー)です。



- ①Rコーナー前枠にソーラーパネル押え(Rコーナー前枠)を【6-2】【6-3】で取付けてください。(図14-11参照)
- ②Rコーナー雨樋(ソーラー)にソーラーパネル押え(Rコーナー雨樋中間)、ソーラーパネル押え(Rコーナー雨樋連結)を【6-2】【6-3】で取付けてください。(図14-13参照)
- ③Rコーナー雨樋(ソーラー)にソーラーパネル押え(排水用)を【6-3】で取付けてください。(図14-12参照)



#### 14-4 シーリング

取付説明書E342「アーキラインシェルター GK-A型 ガラス施工」3.ガラスの取付け(P.14)を参照してください。

#### 14-5 ソーラーパネルとガラスのつなぎ目のシーリング ※ソーラー仕様W25の場合の作業です。

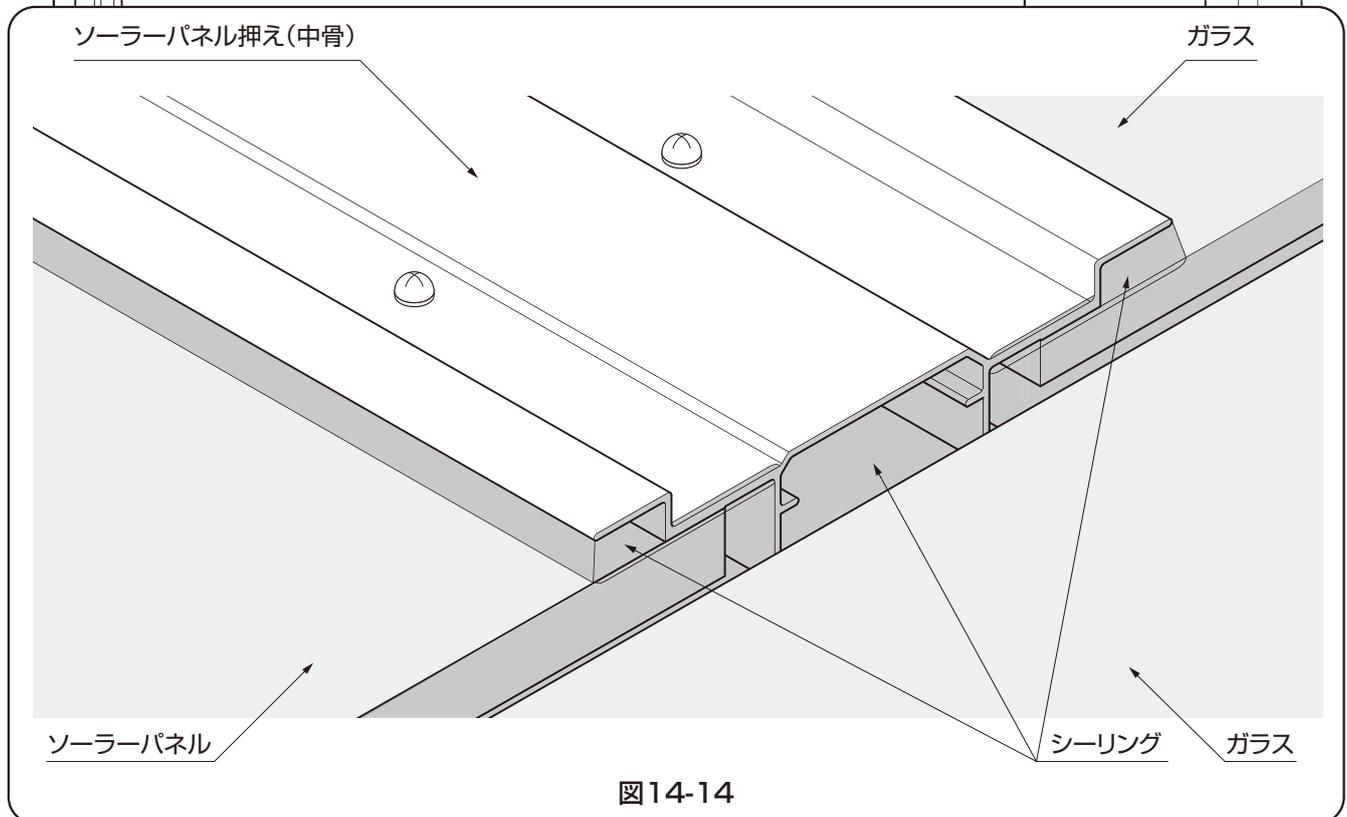
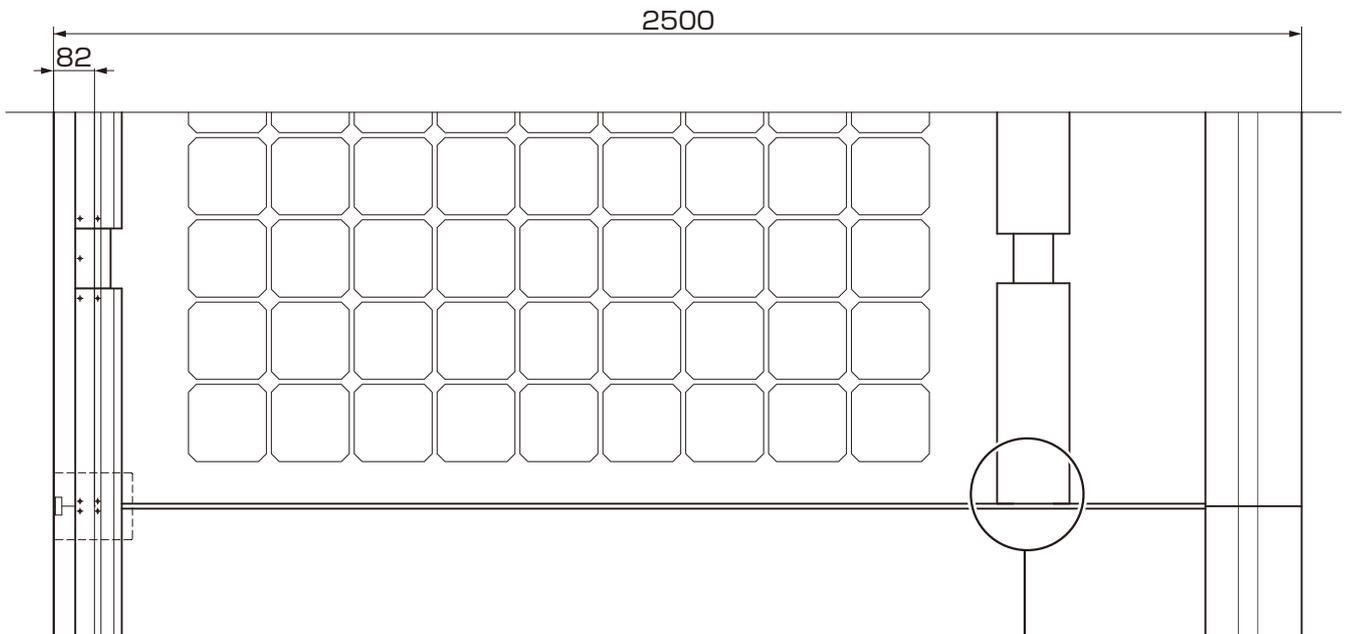


図14-14

①ソーラーパネル押え(中骨)の端部をシーリングしてください。

#### ⚠ 注意

●ガラスの取付けおよびシーリングは、必ず専門の施工業者が施工してください。

## 15. T字、十字交差

### 15-1 雨樋側

【7-1】 $\phi 5 \times 16$   
トラスタッピンネジ  
3種

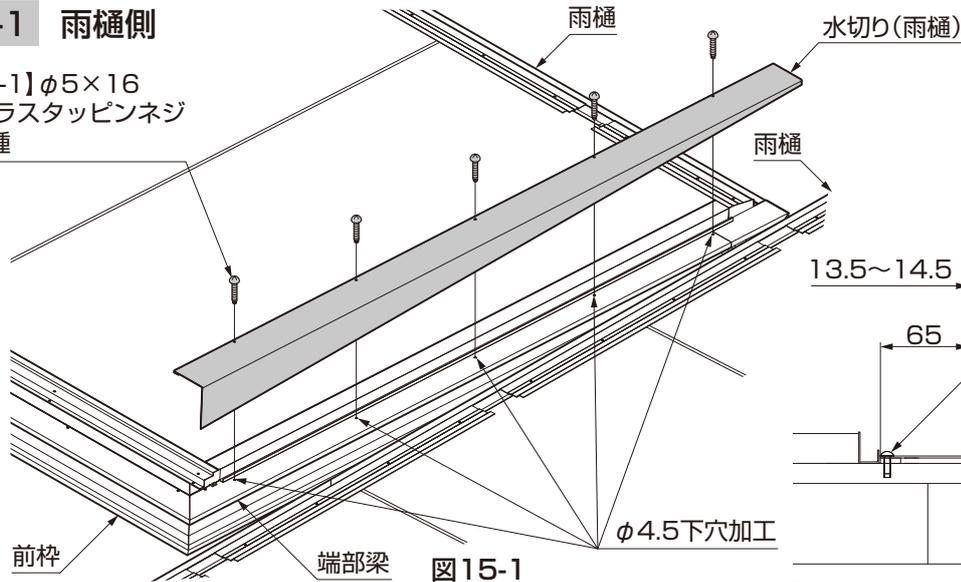


図15-1

- ①水切り(雨樋)の端面が端部梁の端から65mmの位置になるように端部梁にのせ、写し穴で $\phi 4.5$ 下穴加工してください。(図15-1、図15-2参照)

- ②水切り(雨樋)を【7-1】で、取付けてください。

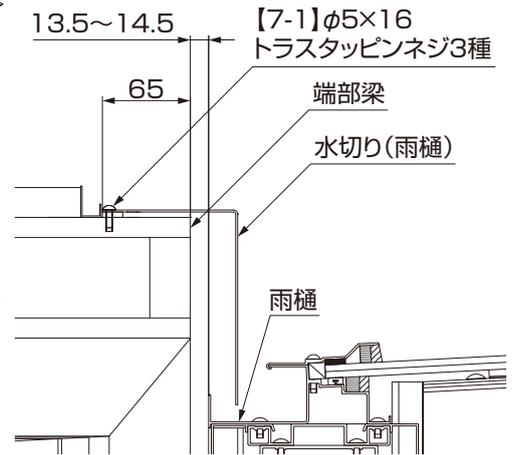


図15-2

### 15-2 前枿側

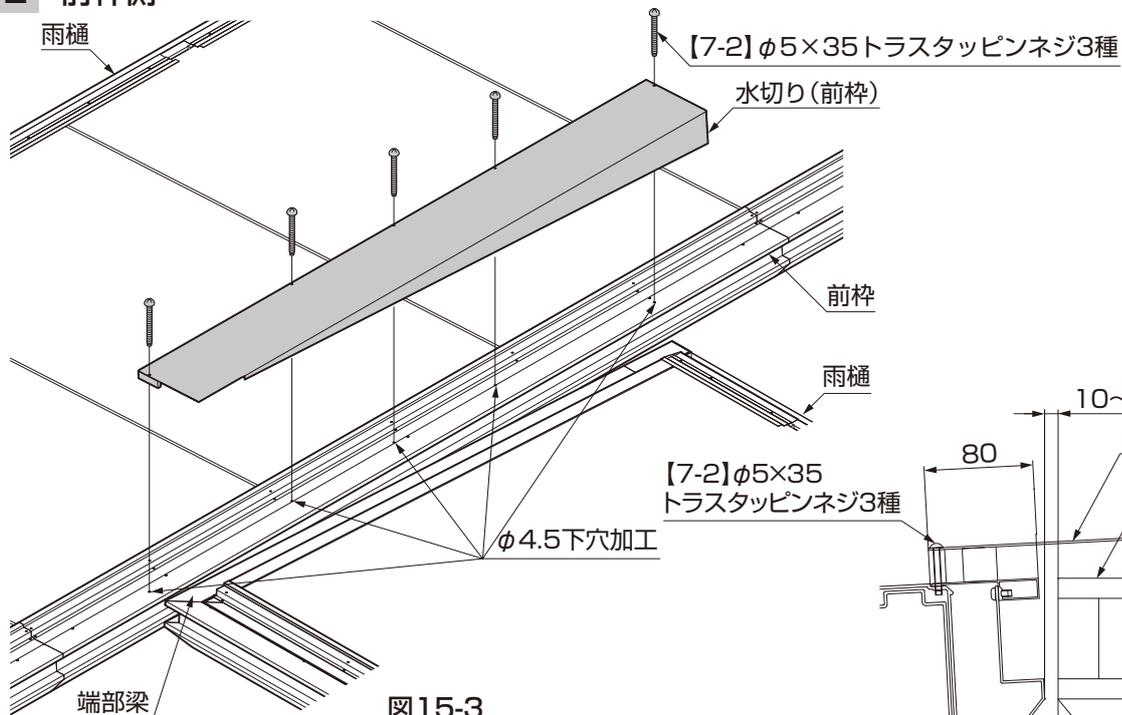


図15-3

- ①水切り(前枿)の端面が前枿の端から80mmの位置になるように前枿にのせ、写し穴で $\phi 4.5$ 下穴加工してください。(図15-3、図15-4参照)

- ②水切り(前枿)を【7-2】で、取付けてください。

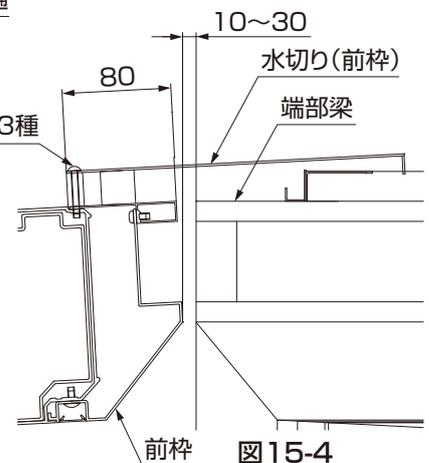


図15-4

取説コード

**E367**

JZZ626168A  
201308A\_1041  
201607B\_1039